

公益財団法人 日本サッカー協会
2020年度 第7回理事会

決議事項

1. 天皇杯 JFA 第100回全日本サッカー選手権大会 大会方式、スケジュール、上位入賞チーム強化費 変更の件

天皇杯 JFA 第100回全日本サッカー選手権大会については、その後のJリーグスケジュールなどを考慮し、大会方式、スケジュール、上位入賞チーム強化費を以下の通り変更したい。

1. 大会方式、スケジュール変更について

前提条件

- ・関係者の安全を最優先
- ・本年度はJリーグ レギュラーシーズンを出来る限り消化できるようサッカー界全体でサポート
- ・都道府県代表決定の対応を考慮し、大会方式を決定
- ・今回の大会方式は第100回大会限りとする

(1) 大会方式 (変更後)

- ・8回戦制ノックアウト方式
- ・52チーム参加

① Jクラブは、以下の通り出場する。

J1・上位2チーム：準決勝より出場

J2・上位1チーム：準々決勝より出場

J3・上位1チーム：準々決勝より出場

※ 下線が変更箇所

※ 原則として、今シーズンの各リーグ上位チームが天皇杯に出場する。

(その他のJ1・J2・J3チームは出場しない)

② アマチュアシード (Honda FC/JFL) は、2回戦より出場

都道府県代表は、1回戦または2回戦より出場

※ 都道府県代表は、所属する第1種加盟チームの内、JFL、社会人連盟、大学連盟等を対象とする (J3チームは含まれない)。

(2) スケジュール

1回戦 9月16日 (水) ※都道府県代表 32チーム出場

2回戦 9月23日 (水) ※アマチュアシード1チーム、都道府県代表 15チーム出場

3回戦 10月28日 (水)

4回戦 12月12日 (土)、13日 (日)

5回戦 12月20日 (日)

準々決勝 12月23日 (水) ※J2・J3リーグ 各1チーム出場

準決勝 12月27日 (日) ※J1リーグ 2チーム出場

決勝 1月1日 (金・祝)

※下線が変更箇所

2. 上位入賞チーム強化費について

天皇杯は都道府県選手権大会まで対象を広げると全国の第1種登録チーム全てに参加資格があり、4月上旬に実施したアンケート調査によると、本年度 (第100回大会) は2,432チー

ムが出場登録している。新型コロナウイルスの影響もあり参加クラブが減少しているが、その減少幅は前年対比▲187 チーム、比率では▲7%の減少に留まっている。

一方、本選のみを対象にすると、第 100 回大会に限定した大幅な方式変更の結果、参加チーム数が通常年の 88 チームから 52 チーム(通常年比 59%、約 6 割)に減少する。これに鑑み、今年度に限り上位入賞チーム強化費を以下の通りとしたい。

優勝1 億円 (1.5 億円)

準優勝3 千万円 (5 千万円)

第 3 位1 千万円 (2 千万円) ※2 チーム

合計1.5 億円 (2.4 億円)

※ () 内は、変更前の金額

2. 登録ウインドーの変更の件

「登録ウインドー」に関しては、2009 年度 12 月理事会で原則として以下の通り定めることが確認されている。

第 1 登録ウインドー：当該年 1 月の第 1 金曜日(1 月 1 日が金曜日の場合は第 2 金曜日)から
12 週間

第 2 登録ウインドー：当該年 7 月の第 3 金曜日から 4 週間

これに基づき、本年度の登録ウインドーは以下の日程となっている。

【現行】

第 1 登録ウインドー：2020 年 1 月 3 日(金)～3 月 27 日(金)

第 2 登録ウインドー：2020 年 7 月 17 日(金)～8 月 14 日(金)

新型コロナウイルス感染症の影響により、2 月下旬から J リーグの公式戦が中断しているが、J 1 リーグが 7 月 4 日(土)から、J 2 リーグおよび J 3 リーグが 6 月 27 日(土)からそれぞれ再開／開幕される方針が決定されたことから、本年の第 2 登録ウインドーを以下の通り、変更する。

【変更】

第 2 登録ウインドー：2020 年 7 月 31 日(金)～8 月 28 日(金)

なお、FIFA 規則では原則として設定済みの登録ウインドーを変更することはできないが、本年 4 月 7 日に FIFA より「新型コロナウイルス感染症の影響による登録ウインドーの変更の要請については FIFA も柔軟に対応する」という方針が示されていることから、FIFA に対して変更を申請する。

<参考>登録ウインドー

FIFA 規則に基づき、各国協会は年 2 回の登録ウインドーを定め、FIFA に報告しなければならない。同規則により、第 1 登録ウインドーは前シーズン終了後に始まる 12 週間以内の期間、第 2 登録ウインドーはシーズン中の 4 週間以内の期間と定められている。

FIFA および本協会の諸規則に基づき、J リーグ、JFL のクラブへの選手の登録(移籍)は、一部の例外を除き、原則として「登録ウインドー」の期間中においてのみ可能となる。

3. ビーチサッカー日本代表監督 選任の件

(決議) 資料1

FIFA ビーチサッカーワールドカップ 2021 を目指すビーチサッカー日本代表監督を以下の通り選任したい。

監督：茂怜羅 オズ (もれいら おず)

プロフィール：別紙参照

茂怜羅氏は選手としての活動も継続する予定のため、監督兼選手の形となる。兼務登録が認められない公式大会においては茂怜羅氏を登録上は「選手」とし、「監督」には別途コーチングスタッフを登録する予定。